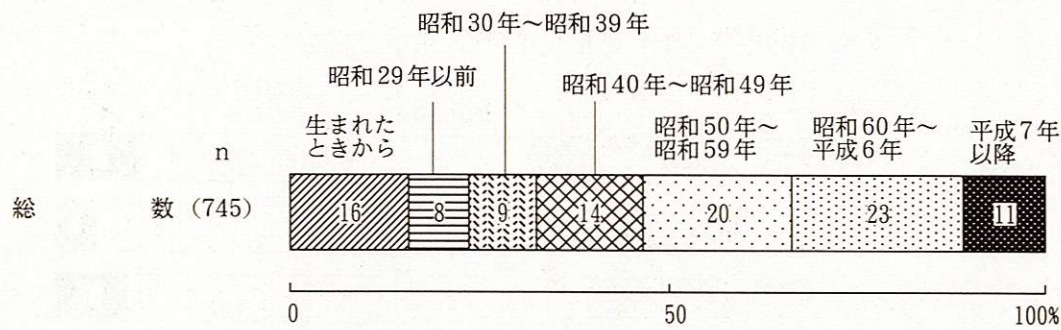


1. 定 住 意 識

1-1 居住開始時期

問1 【回答票】あなたは、福生市にいつごろからお住みですか。

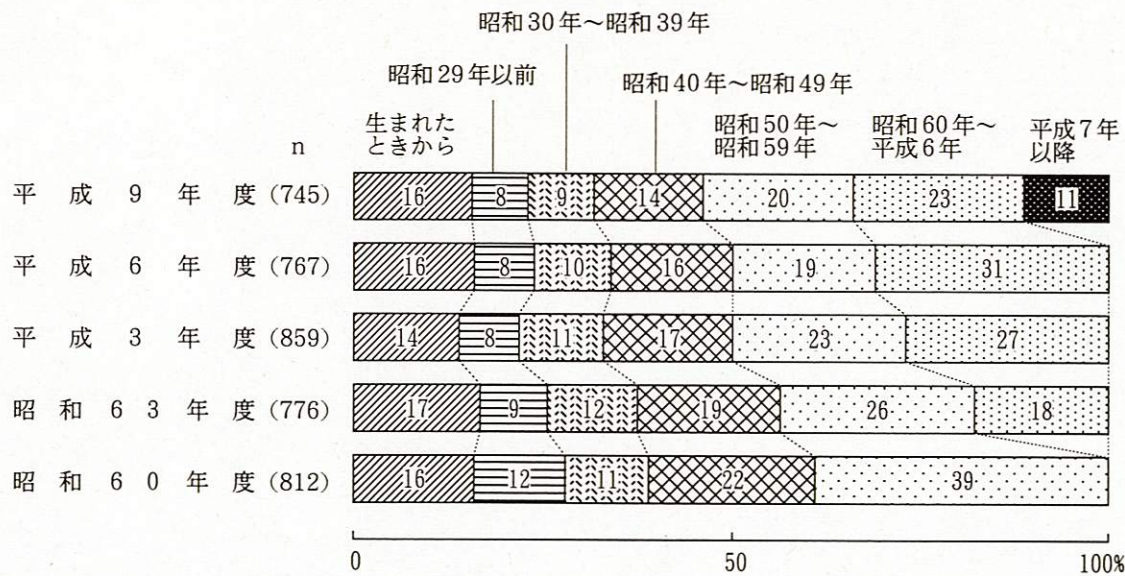
図1-1



福生市への居住開始時期は、「昭和60年～平成6年」（23％）と答えた人が2割強で最も高い。また、「生まれたときから」住んでいる人は16％となっている。

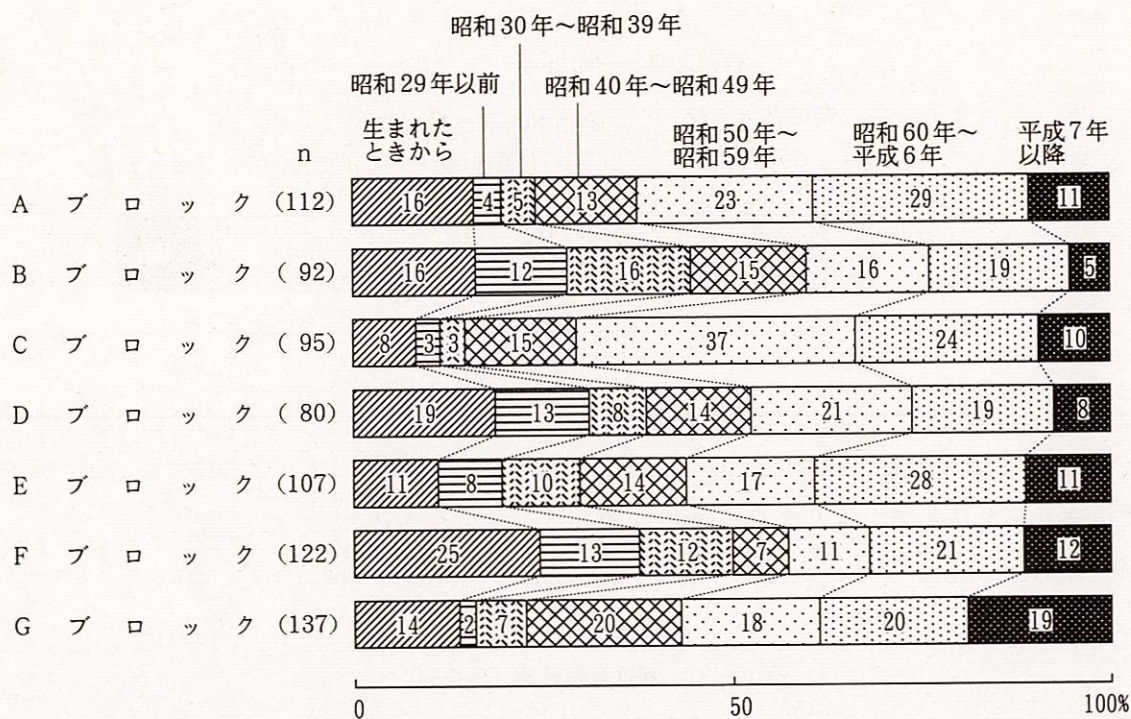
平成6年の調査と比較すると、「昭和60年以降」の割合が3ポイント増加している。

図1-2 居住開始時期（時系列）



地域別にみると、D、Fブロックで、「生まれたときから」住んでいるという人が2割前後を占めている。また、A、E、Gブロックでは、「昭和60年以降」が4割弱と、他の地域に比べ高い割合となっている。

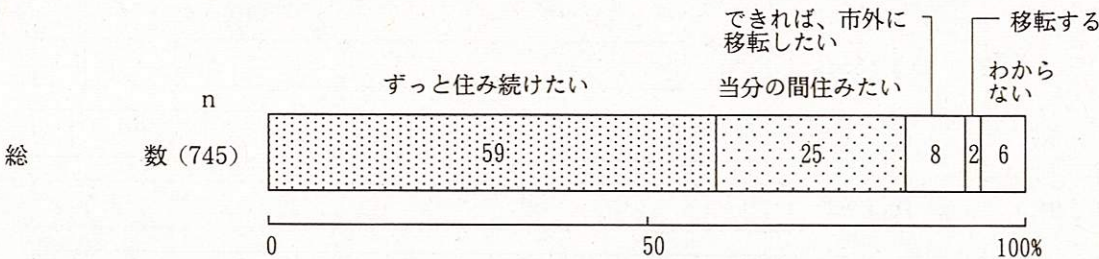
図1-3 居住開始時期（地域別）



1-2 定 住 意 向

問2 【回答票】あなたは、今後も福生市に住み続けたいと思いますか。それとも市外に移転したいと思いますか。

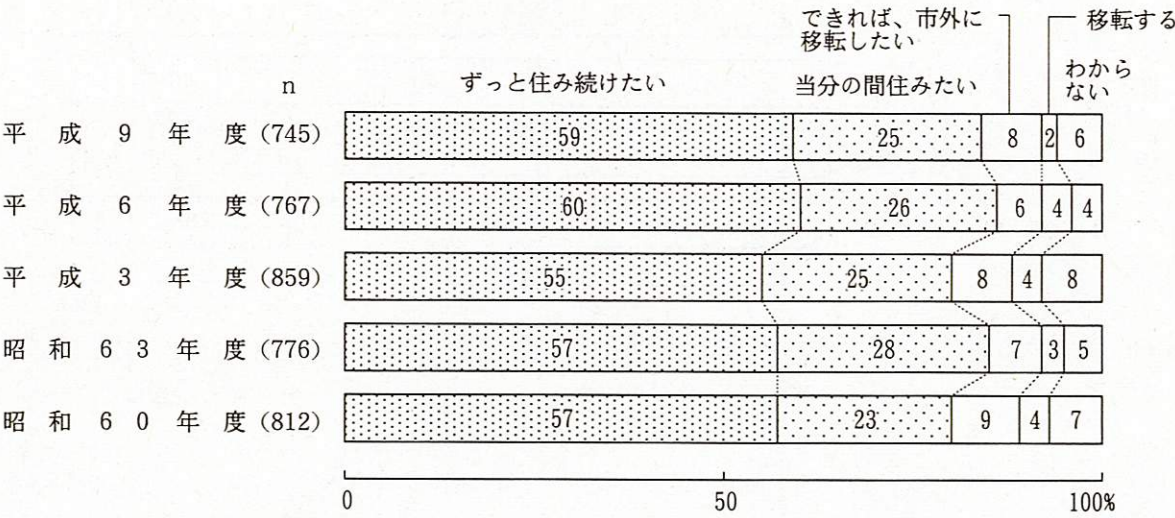
図1-4



福生市への定住意向をたずねたところ、「ずっと住み続けたい」と答えた人が59%と最も高くなっている。これに「当分の間住みたい」を合わせた“住み続けたい”では、8割を超えている。一方、「できれば、市外に移転したい」(8%)と「移転する」(2%)を合わせた“移転したい”は僅か1割となっており、市民の定住意向の高さがうかがえる

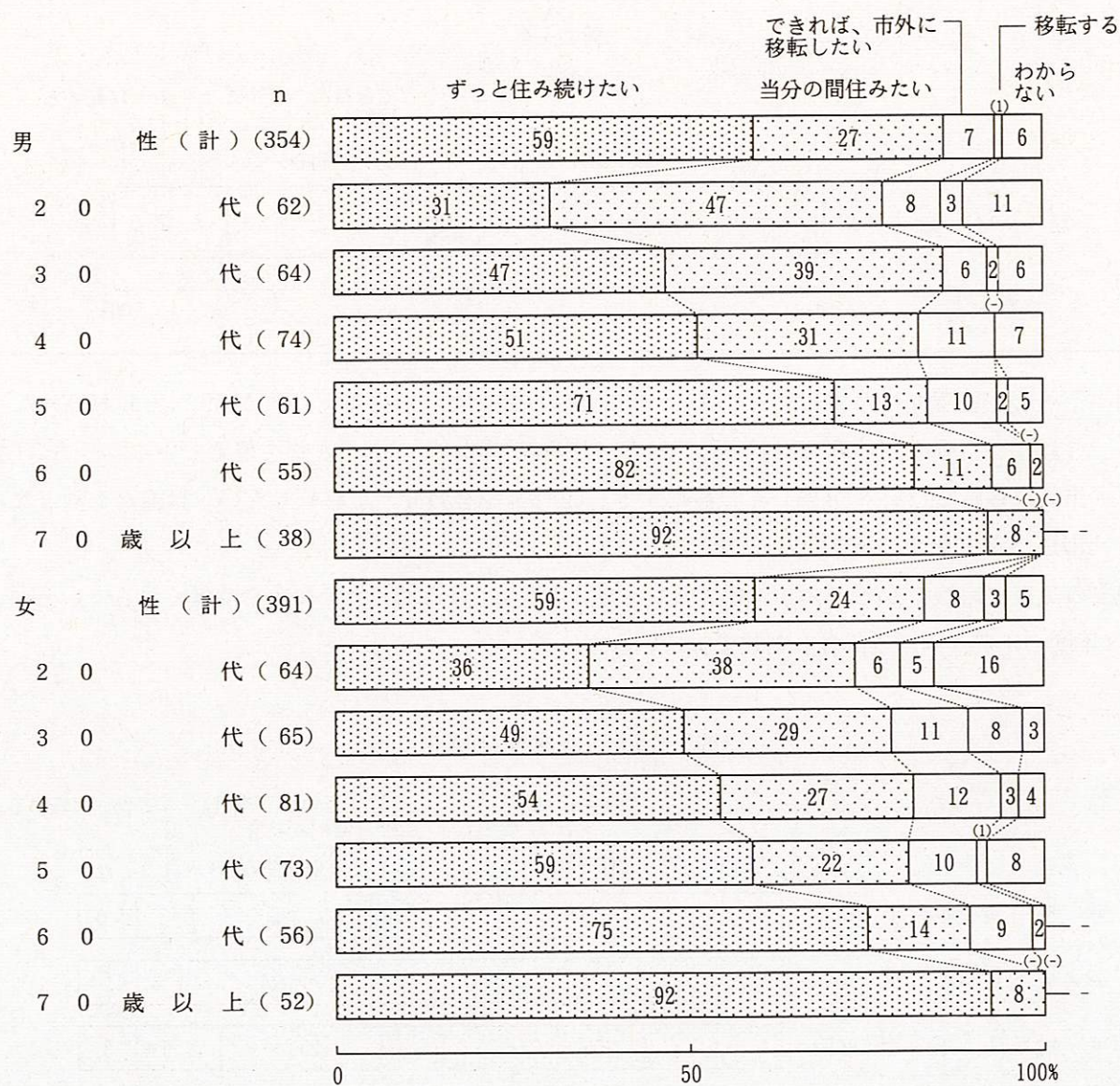
過去の調査と比較すると、昭和60年度及び平成3年度で“住み続けたい”がやや低くなっているが、昭和63年度と平成6年度以降は8割強で維持されている。

図1-5 定住意向(時系列)



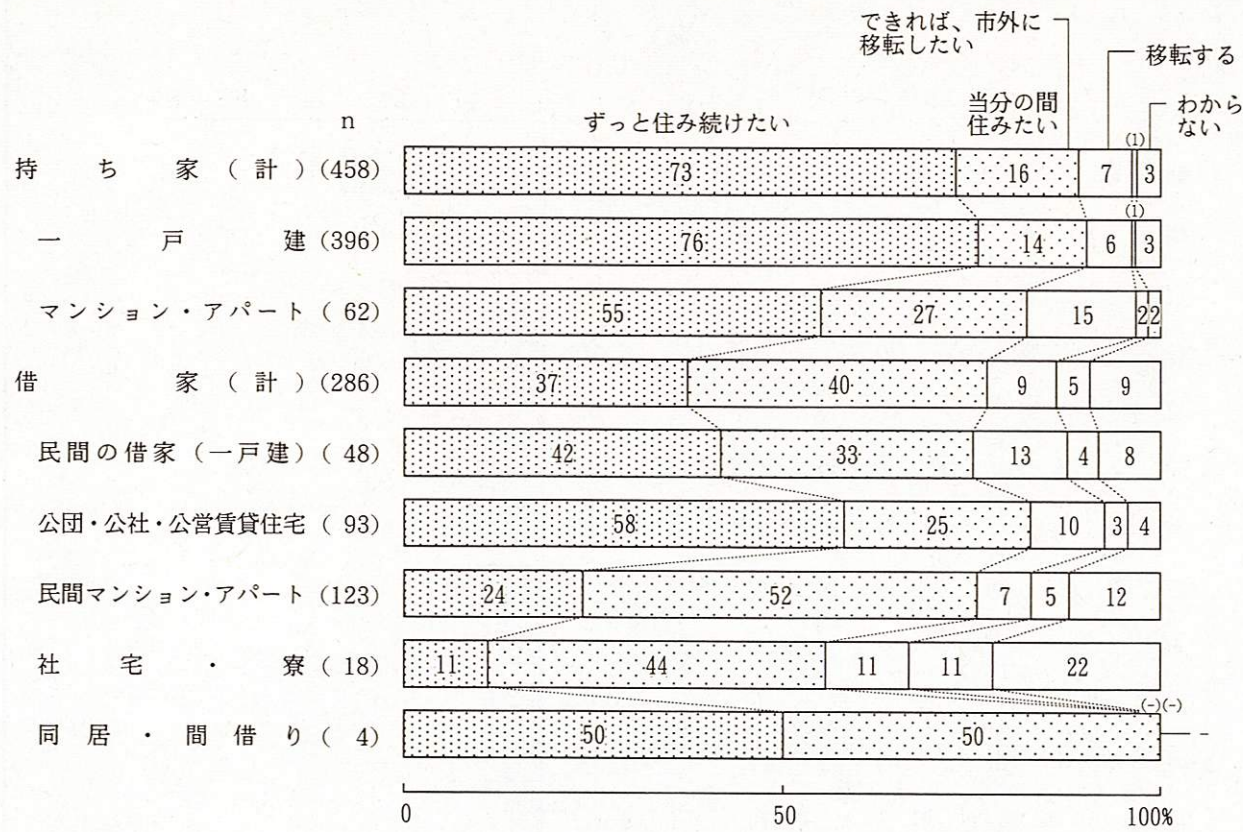
性・年代別にみると、男女とも「ずっと住み続けたい」は20代で30%台と低いが、その後年代が上がるにつれて高くなる傾向がみられ、70歳以上では9割を超えている。

図1-6 定住意向（性・年代別）



住居形態別にみると、“住み続けたい”という人の割合は、借家の人（77％）に比べ、持ち家の人（89％）で高くなっている。

図1－7 定住意向（住居形態別）

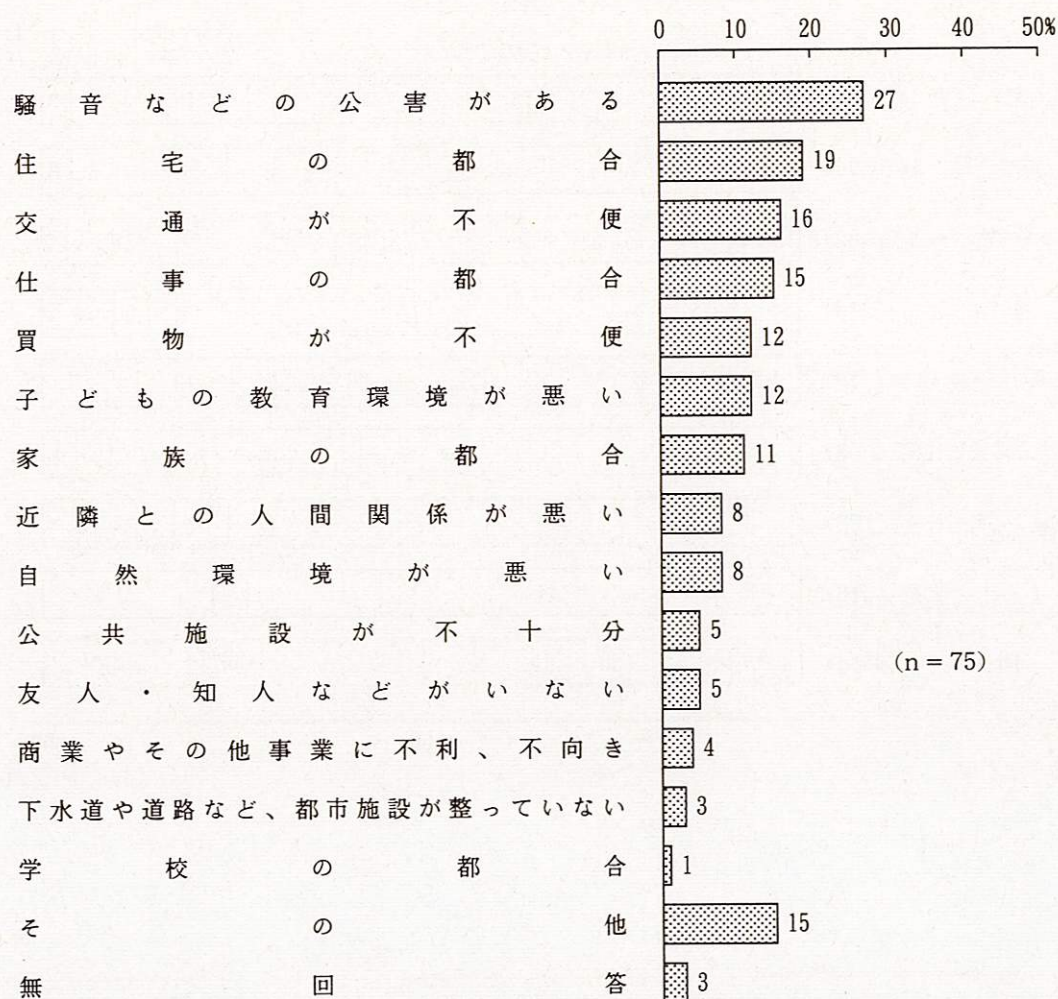


1-3 移転したい理由

(問2で「できれば、市外に移転したい」「移転する」と答えた方に)

問2-1 【回答票】移転したいというのは、どうしてでしょうか。この中から2つまであげてください。

図1-8



問2で、「できれば、市外に移転したい」あるいは「移転する」と答えた人(75人)に、その理由をたずねたところ、「騒音などの公害がある」をあげた人が最も多く27%の人があげている。以下、「住宅の都合」(19%)、「交通が不便」(16%)、「仕事の都合」(15%)と続いている。